

#### 5.4. 下刈りの生産性とコスト

平成 27 年度に植栽した 3 地域 10 箇所における、下刈りの生産性とコストについて、昨年度情報と比較して整理した。また、今年度の下刈作業金額及び生産性の平均も整理した。

平成28年度下刈作業概要

地域名	下刈り人工数 (純人工)	下刈り面積 (ha)	下刈り生産性 (人日/ha)	施業総額 (円)	ha当たりの金額 (円/ha)
岩手県紫波町(民有林)	0.50	0.04	13.51	25,000	675,676
岩手県盛岡市(民有林)	11.80	0.93	12.67	286,000	307,197
岩手県葛巻町(民有林)	9.20	1.03	8.91	198,240	191,907
宮城県登米市(民有林)	7.50	1.07	7.00	270,000	252,101
三重県大紀町(民有林)	7.10	0.85	8.32	229,694	269,278
長崎県大村市(民有林)	9.5	0.72	13.19	230,040	319,500
長崎県東彼杵町(民有林)	5.50	0.91	6.02	101,088	110,721
熊本県美里町(民有林)	-	-	-	-	-
宮崎県椎葉村(民有林)	9.50	1.00	9.50	232,812	232,812
鹿児島県薩摩川内市(民有林)	9.90	0.89	11.09	276,000	309,071

平成29年度下刈作業概要

地域名	人工数 (純人工)	施業面積 (ha)	生産性 (人日/ha)	施業総額 (円)	ha当たりの金額 (円/ha)	H28との 金額の比較	H28との 生産性の比較
岩手県紫波町(民有林)	12.80	1.00	12.80	342,360	342,360	0.51 倍	0.95 倍
岩手県盛岡市(民有林)	12.00	1.00	12.00	384,000	384,000	1.25 倍	0.95 倍
岩手県葛巻町(民有林)	11.07	1.07	10.34	220,452	206,030	1.07 倍	1.16 倍
宮城県登米市(民有林)	8.80	1.14	7.72	254,492	223,239	0.89 倍	1.10 倍
三重県大紀町(民有林)	9.27	0.90	10.30	301,310	334,789	1.24 倍	1.24 倍
長崎県大村市(民有林)	5.6	0.72	7.78	234,804	326,117	1.02 倍	0.59 倍
長崎県東彼杵町(民有林)	14.00	1.05	13.33	264,880	252,267	2.28 倍	2.21 倍
熊本県美里町(民有林)	12.27	1.11	11.05	335,215	301,995	-	-
宮崎県椎葉村(民有林)	8.80	1.00	8.80	256,317	256,317	1.10 倍	0.93 倍
鹿児島県薩摩川内市(民有林)	8.67	0.93	9.32	278,747	299,728	0.97 倍	0.84 倍

ha当たりの施業金額平均	
東北地方	288,907 円
近畿地方	334,789 円
九州地方	287,285 円
ha当たりの生産性平均	
東北地方	11 人日/ha
近畿地方	10 人日/ha
九州地方	10 人日/ha

下刈りの平均生産性 (H29 平均) は、林野庁参考値の 14.25 人日/ha よりも 3~4 人日/ha ほど高い生産性となった。

ha 当たりコスト（H29 平均）は、諸経費込みの施業金額で、東北地方で約 29 万円、近畿地方で約 33 万円、九州地方で約 29 万円という結果となった。3 地域で大きな金額差はなかった。

長崎県大村市の生産性が昨年度と比較して高かった理由は、昨年度の下刈り時に植栽木へピンクテープを取り付けていたことと、雑草木がかなり繁茂していたことが理由である。また、長崎県東彼杵町の生産性が昨年度と比較して低かった理由は、今年度は雑草木の繁茂量が多かったことが理由である。